



杏林

KYORIN DAIGAKU SHIMBUN

大学新聞

1～5面 特集 理事長・学長就任インタビュー
新たな発展に向けて

6面 医学部講義棟 完成



7面 リハビリ学科 保健学部に来春誕生
(設置申請中)

宇宙リハビリが面白い 門馬博講師
日本宇宙航空環境医学会で優秀学生賞
保健学研究科臨床心理学専攻スタート

8面 連載 金田一教授の研究室から <最終回>
健康ひとくちメモ 「タバコと健康」

TATAMI を世界に広めたい! 総合政策学部 反頭隆さん
健康まちあるきマップを制作 外国語学部 古本ゼミ

2022年春 新理事長・新学長就任

新たな発展に向けて



特集
理事長・学長 就任インタビュー

学校法人杏林学園
理事長

松田 剛明

杏林大学
学長

渡邊 卓



理事長 松田 剛明 (まつだ たけあき)

1993 年 東京慈恵会医科大学医学部卒業
1999 年 東京大学大学院医学系研究科
博士課程修了
1999 年 ハーバード大学ブリガムアンド
ウィメンズ病院研究員
2000 年 コーネル大学ニューヨークプレス
ビティリアン病院 研究員
2002 年 杏林大学医学部救急医学教室
2009 年 杏林学園副理事長
2011 年 杏林大学医学部教授
2022 年 4 月 杏林学園理事長

専門分野は重症感染症。敗血症性ショック
の病態生理の免疫反応。北米型 ER
(Emergency Room) の管理・運営

救急科専門医 救急科指導医 東京消防庁消防
学校参与 公益財団法人三鷹国際交流協会理事長

2022 年春、杏林学園では、34 年余にわたって学園の
発展を推進してきた松田博青前理事長の後任として、
松田剛明新理事長が就任しました。

また、大瀧純一杏林大学前学長の任期満了に伴い、
渡邊卓新学長が就任しました。

半世紀の歴史を越え、新たなステージに立つ杏林学園。
新しいリーダーとしてどのような舵とりを進めていくのか。
取り組むべき課題、4つの学部のあり方、教育・研究環境
の整備、学生に期待することなどをインタビューしました。

今号では、この特集に加え、キャンパスのグランドデザ
インが進む中で、今春に竣工した医学部の新しい講義棟な
どについてもご紹介します。

学長 渡邊 卓 (わたなべ たかし)

1978 年 東京大学医学部医学科卒業
1978 年 東大病院、日本赤十字社医療センター、
国立がんセンター中央病院などで勤務
1987 年 ロンドン大学ユニバーシティカレッジ
客員研究員
1991 年 杏林大学医学部臨床病理学教室
2001 年 杏林大学医学部教授、
附属病院臨床検査部長
2014 年 杏林大学医学部長、医学研究科長
2022 年 4 月 杏林大学学長

専門分野は臨床検査医学、神経発生学

脳神経外科専門医 臨床検査専門医





特集 新理事長語る

オリジナリティある 学園の発展を目指して

理事長 松田 剛明



建学の精神原点に

VERITAS

本学は「真善美の探究」を建学の精神に掲げています。

学問を通じて教養を深め、他人を思いやる温かい心を持ち、個性あふれ、人の役に立つ人材の養成を使命としてきました。

これは、これからも変わることはありません。まず、この精神を守り育てていきたいと思ひます。

学園の歴史は半世紀を超えました。創成期からこれまでの過程では、さまざまな困難にも直面しましたが、

先人の情熱と努力で着実に成果を積み上げ、発展を実現してきました。

これからはまた違った困難に立ち向かうことになるでしょう。

社会状況は大きく変わります。少子高齢化、経済の衰退。何事においても拡大は難しいという現実を見ますと暗澹たる気持ちにもなりますが、これを直視し、その中であるべき学園の姿を皆さんと考え、立地を生かしたオリジナリティある学園の発展を目指したいと考えています。

杏林大学沿革



創立者
松田 進勇

- 2016 年 創立 50 周年／井の頭キャンパス開設
- 1994 年 付属病院が特定機能病院に認定／救命センターが高度救命救急センターに認定
- 1993 年 大学院国際協力研究科開設
- 1988 年 外国語学部開設
- 1984 年 社会科学部（現 総合政策学部）開設／大学院保健学研究科開設
- 1979 年 保健学部開設／付属病院救命センター開設
- 1976 年 大学院医学研究科開設
- 1972 年 付属高等看護学校開設（2019 年度に閉校した医学部付属看護専門学校の前身）
- 1970 年 医学部開設／医学部付属病院開院
- 1966 年 杏林学園短期大学開設

建学の精神

真
善
美
の
探
究

- 真** 真実・真理を究めるための学問をすること。真実・真理に対して謙虚であるとともに、自ら進んで学び、研究することを意味します。
- 善** 倫理観をもったよき人間性・人格を形成すること。他人に対してやさしく、思いやる心をもった人格を自ら築き、人に尽くすことです。
- 美** 真理に対し謙虚に学び、人を尊重し、自らの身を持するのに厳しくあれば、自然に風格のある人間に成長していくことを意味します。

ビジョン示し目標実現

BONITAS

私の役割は、将来に向けたビジョンを示し、具体的な目標を明確にしたうえで、皆さんと一つずつ実現していくことだと思います。

大学も淘汰の時代に入り、医療報酬などの面でも厳しさは増しています。

ただ、改めて肝に銘じておきたいのは、どんなに社会が変貌しても、

社会を作り世界を動かすのは人だということ。そして、教育はその根幹にあり、人々の健康がその前提にあるということです。

まずは「学生や患者さんの要望に最大限応え成果につなげる」という原点を教職員の皆さんと改めて共有しておきたいと思ひます。

キャンパス環境の整備進める

6 年前の井の頭キャンパスに続いて、今春には医学部の新講義棟が完成しました。

今後 10 年ほどをかけて、医学部を中心にした三鷹キャンパスの整備を進めます。

始めにリサーチセンターの建設を計画しています。研究強化が目的です。

意欲ある学生・研究者・臨床医を育てていきます。特に臨床に直

結する、より実践的な研究を推進することで医療に貢献していきたいと思ひます。

「学生や患者さんの要望に最大限応え成果につなげる」という使命を果たすためには、教職員が誇りを持ち、安心とゆとりを持って働ける職場環境や仕組みも欠かせません。これが心のこもった対応にもつながるので、こうした環境整備も進めていきたいと思ひます。



井の頭キャンパス



松田進勇記念アリーナ（上：正面外観、左下：エントランス、右下：アリーナ）

教育の充実と新展開

最も歴史が長い医学部は、おかげさまで評価も上がっています。私は 10 年後には私立大学の医学部で 5 本の指に入ることを目指したいと思います。

幸い実績を積んだ実力のある先生方も増えています。きめ細かい指導などを通じて医師国家試験の全員合格など評価もあがれば、この目標は達成可能と思っています。

保健学部も同様です。すでに私立大学ではトップクラスの評価をいただいている学科もありますが、これをすべての学科に広げていきたいと考えています。

文系の総合政策学部と外国語学部は、何より社会が必要とする人材を輩出していくことが求められています。キーワードのひとつは文理融合でしょう。

文系 2 学部の学びには、この分野の視点が欠かせません。医学部、保健学部との連携を生かした学びは文系 2 学部にとって大きな強みになります。



ピアノで気分転換

作曲家ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンの生涯を題材とした映画『不滅の恋／ベートーヴェン』（1994 年公開）をご覧になられた方はいるでしょうか。この映画の中で流れる名曲「月光」がとても印象的で、ずっと弾きたいと思っていました。

50 歳にしてピアノに挑戦し、念願の「月光」が弾けるようになったときは嬉しかったですね。

国際化と地域貢献

学生の皆さんの今後の人生を考えたときに最も大切なことは、自分ひとりで考え、判断し行動していく力を備えることです。

そのために最も役立つのは、日本語が通じない、周りに日本人がいないという環境に飛び込むことです。否応なしに自立の精神が宿ります。

私はニューヨークに留学中、あの 9・11 同時多発テロに遭遇しました。大きな衝撃を受けるなか、自分でどう行動するか懸命に考えたことを覚えています。

本学も留学制度を整えています。海外での生活をただ体験するだけということがないようにしてほしいですね。留学は目的ではなく手段だと考えてください。

地域貢献については、何よりも付属病院の果たす役割が大きいと思います。最新の医療を導入し、ニーズに即した不断の取り組みが必要です。

地域交流については、文系の学部を中心に大学周辺にとどまらず、遠隔地や海外との連携も進めています。

杏林の学びがさまざまな形で地域に生かされるようユニークな活動を広げていってほしいと思います。

「意志あるところに道は開ける」「Where there's a will, there's a way.」は、アメリカ合衆国 16 代大統領エイブラハム・リンカーンの言葉です。

どんなに困難な道でもそれをやり遂げる意志さえあれば必ず道は開けるという希望と勇気の湧く言葉です。

もう一つは、「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実

大切にしている言葉

「意志あるところに道は開ける」

行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」という言葉です。

私塾「松下村塾」を開き、明治維新で重要な働きをする多くの若者に思想的影響を与えた吉田松陰が唱えました。

夢を持ち、その夢や理想に近づくために、どうあるべきか。そのために、計画を立て、実行し成功のための道筋を立てていくという意味の言葉です。

学生の企画力に期待



ここ数年、井の頭キャンパスで活動する学生広報スタッフによる広報イベント企画のプレゼンテーションに参加しています。学生の視点で、大学の広報イベントを企画・提案・実行するもので、提案をプレゼンテーションする場に、評価者の一人として参加しています。

医学生と接する機会は多いので、文系の学生のアイデアや着眼点は新鮮です。誠実でしっかりしている印象も受けます。

プレゼンでは予算の関係で実行が難しいものもありましたが、キャンパスのライトアップやナイトオープンキャンパスなどは実行でき、今でも継続して行われています。

また、井の頭キャンパス移転前から留学生の交流イベントに参加して

います。会の進行や留学生への通訳など留学経験者を中心に全て学生が仕切っていて、ホスピタリティの面でも非常に頼もしい印象を受けています。

毎年、大みそかは病院全体の管理当直をしています。若い医師やスタッフと時間を共にすることで、現場の実情を把握することが出来ます。また、私が担当すれば、准教授と講師の先生方は全員、大みそかを家族と過ごすことができます。NHK の紅白が終わるとにわかに救急患者が運び込まれる現象にも慣れました。

スタッフとの年越しも意外と楽しいです。私の子どもたちが小さい頃はさみしがりましたが、いまでは大みそかは私は家にいないのが普通になっています。

失敗恐れずチャレンジを

若さというのはあっという間に過ぎ去ります。

若さゆえの失敗を恐れなくてチャレンジしてください。

目標を達成すれば素晴らしいし、失敗から学ぶことは多くあります。他人の痛みもわかる人になってください。

自分ならではの持ち味や得意なことを活かし、自分にしかできない“オリジナリティ”を見つけてください。それは生きるための強い力になり、さらにその強さは優しさに通じます。

こうしたことを通じて、何事にも立ち向かっていく勇気をはぐくんでほしいですね。





特集
新学長語る

使命達成に向けて

学園の将来にもかかわる重要な立場だと思います。責任の重さをひしひしと感じています。

本学は「真善美の探究」という建学の精神のもと、優れた人材を育成し、広く社会、ひいては人類の福祉に貢献していくことを使命としています。

この使命の達成のため、時代とともに変わっていく社会の要請に謙虚に耳を傾け、柔軟に対応していくことが求められますが、一方では、普遍的な価値の追求という、時の流れに左右されることのない、大学としての姿勢を堅持していくことも大切だと思っています。

多くの方々のご意見に耳を傾け、共に考え、使命の達成に向けた道筋を模索していきたいと考えています。

信頼される大学に

社会から信頼される大学を目指します。社会が大学に期待していること、そこにはおそらく、優れた人材を輩出し、卒業生が社会で活躍する、教員が専門性を活かして社会に貢献するなど、さまざまな事柄が含まれると思います。

そういった大学への期待に誠実に応えていくことが、大学への信頼につながるものと思います。

ただ、大学への信頼というものは、長い時間をかけての積み重ねで、築き上げられるものだと思います。

「コツコツ地道に」ということばが私は好きです。コツコツと、できることをきちんとやる。

組織図 (2022 年 4 月)



大学もまた同じだと思います。長年にわたる信頼の積み重ねが、ひいては大学への評価につながっていくものだと考えています。

活動の目的を明確化

より高い精度を以て教育の効果을あげていくためにも、各学部・学科の教育活動について、その目的や意義を今一度、明確に整理したいと考えています。

特に、「国際化」や「地域貢献」といったキーワードについても、杏林大学にとっての「国際化」や「地域貢献」とは？という観点から、いったん立ち止まって一つひとつ丁寧に見直していくことが重要ではないかと思っています。

各学部・各学科の実情を把握するため、教職員から話を聞き、課題があればともに考え、学事の責任者と

しての責務を果たしていきたいと思っています。

教育環境の整備

すぐに役に立つ研究かどうかに関わらず、独創的な研究活動を継続していくことは、大学にとって欠かせないことだと思います。

これは医療・保健系、文系に共通することです。研究そのものの意義はもちろんのことですが、専門を極めた研究者による教育は、学生に大きな刺激となり、学習意欲を高めることにもつながると思うからです。

着実に研究が行われ、それが教育に還元される体制、そうした教育環境の整備に努めたいと思います。

これが大学の末永い発展にもつながると思っています。

様々な学びの提供

私達がこれからも心がけていく必要があるのは、学生一人ひとりの学びを後押しする多様な教育内容、そして教育機会の提供です。

これらを通して、課題に直面した時、問題点を冷静に分析し、解決への道筋を自ら切り拓く力を備えていってほしいと思います。

複雑化し流動的な現代社会を生き抜くために最も必要とされる能力であると考えているからです。

以前、医学部で、何人かの学生を研究室で受け入れ、一緒に研究をしたことがあります。なかには論文執筆者として一緒に名前を連ねた学生もいました。



大学での授業に加えて、さらに進んだ勉強をしてみたいと考える意欲のある学生には、このような研究の経験ができる機会をさらに増やしていきたいと考えています。

学部・学科によっては、少人数でのゼミ活動や卒業研究をすることで身につく力は沢山あります。例えば、関連した書物や論文などを読むことで、論理的にものごとを考える力、本質を読み取る力を磨くことができます。

さらに、こうした活動は、スケジュールを立てて目標に進む力や、

他者とコミュニケーションをとり協調して作業を進める力を伸ばすことにも繋がります。そうした環境を、それぞれの学部・学科で整えていきたいと考えています。

また、どの学部にも共通して言えることですが、留学や研修を通じた海外での経験は、語学力や専門知識の習得などに加え、自らの力で困難を乗り越える貴重な体験の場ともなることから、一人でも多くの学生に機会を提供できるように努めています。



「神は細部に宿る」という言葉があります。この言葉は、芸術の世界やデザインの世界の他にも様々な分野で使われますが、語源や由来は定かではありません。

その意味するところは、細かい部分までこだわり抜くことで、全体としての完成度、信頼度が高まる。全体の見た目を気にするあまり、細かい部分を疎かにすれば、結果として全体の完成度、信頼度も落ちてしまう。

永く生き続ける本物は、細

大切にしている言葉

「神は細部に宿る」

部に至るまで念入りにこだわりが貫かれている、ということだと思います。

学問においても、研究においても、さらにはどんな仕事においても言えることだと思います。

気を抜くことなく、日々鍛錬し、力をつけていくことが、やがて大きな成果となります。学生の皆さんにも送りたい言葉です。

もちろん、私たち教員も学生に向き合い、確かな力がつく教育を心がけます。

卒業生との絆深める

VERITAS

大学の発展は、まず私たち教職員の努力にかかっています。

それに加えて不可欠なのが支援してくださる方々、サポーターの広がりでしょう。

学生、保護者、卒業生、退職した教職員。とりわけ卒業生との連携が

大切だと考えています。

私学では、これは重要な要素で、卒業生との関係がホットな大学は勢いがあります。

卒業生との絆を深める仕組みが必要で、大きな課題として考えていきたいと思っています。

微小貝に魅かれて

貝殻の大きさが数mmより小さな貝を集めることにはまっています。

これまで日本各地の砂浜を訪れました。砂の中から、ピンセットとルーペを使って見つけ出すのですが、私には時間を忘れるほど没頭できる作業です。

小さな貝殻を観察するための顕微鏡も買いました。一つひとつ色や形が異なり、とても美しいのです。まとまった時間ができたらまた貝を探しに行きたいと思っています。

物心ついた頃から医師志す

BONITAS

全く医学とは縁のない家庭で育ちましたが、不思議なことに、物心ついた頃から自分は医師になるのだと思っていました。小学校の卒業文集にも将来は医師になると書いています。

幼いなりに「人の役に立つ仕事をすべきだ」と思っていたのかもしれません。

大学を卒業し、脳外科医になりました。当時は日本で脳神経外科手術が本格的に行われるようになって間もない時期でした。脳という不思議な臓器を手術するという、その技術はこれから発展していくだろうということに

も魅力を感じました。

しかし、さまざまな手術を重ねていく中で、手術だけでは治らないことがあるのを強く感じるようになりました。

手術では治らない問題点を解決し、医学を進歩させるには基礎的な研究が欠かせないと思うようになったのです。

そのような中で臨床検査という分野は、臨床医学と基礎医学の接点であり、医学関連のすべての領域がカバーされていると思い、この道を歩むことになりました。

人の幅広げる挑戦を

学生時代には、勉学に加えて、何かひとつ、一生懸命頑張った、と言えるテーマを見つけて、取り組んでください。

スポーツでも語学でも音楽でもいいです。受け身でないチャレンジは必ず人としての幅を広げてくれるはずです。

そして、繰り返しになりますが、何事においても「コツコツ地道に」できることをきちんとやる。やるべきことをキッチリこなしていくことで、力がつく。その先に必ず成果が待っています。

数字でみる杏林大学

創立
1966 年

学校法人杏林学園は 1966 年に創立。1970 年 医学部、79 年 保健学部、84 年 社会科学部（現 総合政策学部）、88 年 外国語学部開設。

学部・学科・専攻
4 学部 15 学科 2 専攻
(2022.4.1)

2023 年度に保健学部リハビリテーション学科設置申請中。大学院は 3 研究科 8 専攻。

学生数
5,672 人
(2022.3.1)

学部、大学院の在籍者数。

教員 1 人当たりの学生数
7.99 人
(2021.5)

文系・医療系学部で差はあるが、値が低いと少人数制授業がしやすいとされる。学生と教員の距離が近く、細やかな教育をする本学の特長はこの値にも表れている。全国公私立大学の平均は 15.3 人（21 年度学校基本調査）

22 年度 入試総志願者数
12,253 人
(2022.3.15)

2022 年度 4 学部入試総志願者数。総合政策学部、外国語学部の編・転入学含む。

卒業生数
41,697 人
(2022.3)

4 学部、大学院 3 研究科の卒業生数。2019 年度閉校の医学部付属看護専門学校の卒業生含む。

蔵書数
42 万冊以上

医学図書館と井の頭図書館を合わせた蔵書数。電子ジャーナル、電子ブックも利用できる。

国家試験合格率（2022.3.25）

医師	94.0%	診療放射線技師	98.5%
看護師	99.3%	臨床検査技師	99.0%
保健師	100%	理学療法士	96.6%
助産師	100%	作業療法士	98.4%
臨床工学士	100%	救急救命士	83.0%※
社会福祉士	76.5%	※合格発表が 3/31 のため前年の結果を掲載しています	

協定校
16 の国・地域 61 大学・研究所
(2022.1)

海外の大学と本学の学生間、教職員間の活発な交流を促進するため、さまざまな大学と協定を結んでいる。

部活動・サークル
68 団体
(2021.5)

体育会系、文化系団体が活動。学園祭の実行委員会、学生広報スタッフも含まれる。

文系学部の就職率

98.1 %
(2021 年 3 月卒業生)

総合政策学部、外国語学部の 2021 年 3 月卒業生の就職率。

1 日の平均外来者
2,166 人
(2019 年度統計)

杏林大学医学部付属病院の 1 日の平均外来患者数 [救急患者含む]。入院患者数は 1 日平均 821 人。病床数は 1,153 床。

医学部講義棟完成

杏林大学の将来構想として三鷹キャンパスの整備が進んでいます。昨年完成した松田進勇記念アリーナ（体育館）に続いて、医学部講義棟 A が 3 月 15 日に完成しました。ここでは、学生たちが、経験を重ね、創造性を磨くことができるよう、様々な機能を備えた施設が配置されています。各施設の特徴などを紹介します。





建設概要
構造 地上 6 階 免震構造
敷地面積 13,452 m²
延床面積 11,136 m²
工事期間 2020 年 11 月 - 2022 年 3 月

フロア構成	
6 階	講義室 小講義室 自習室 演習室
5 階	講義室 小講義室 演習室
4 階	講義室 自習室 学生ラウンジ
3 階	講義室 自習室 講師控室
2 階	ラーニングcommons 情報演習室
1 階	事務室 ラーニングcommons・カフェテリア

プロムナード

医学部講義棟と松田進勇記念アリーナの間のプロムナードには、9 つのベンチが配置され、樺、ハナミズキ、常緑ヤマボウシが植えられ、優しい風が通り抜ける空間となっています。



ラーニングcommons

1 階と 2 階にはラーニングcommonsがあります。1 階はカフェが併設され、朝焼きのパンとフレッシュ野菜を使ったオリジナルサンド、パンランチ（サラダ、スープ付）のほか定食やデザートなど豊富なメニューがそろいます。1 階 184 席。2 階 106 席。



講義室

講義室は 3 階から 6 階に 11 室あります。そのうち 144 名収容の講義室が 7 室、60 名収容の小講義室は 4 室あります。



ラウンジ

2 階、3 階にはラウンジがあります。床は落ち着いた木目調。3 階のラウンジはゆったりとしたスペースになっています。



吹抜階段

1 階エントランスから 4 階までは、連続でつながる階段の吹き抜け空間となっています。



エントランス

アーチ形の天井が特徴的なエントランス。夕方になるとペンダントライトが灯ります。



開廊（ロジヤ）

1 階東側は美しいアーチが連なる開放的な半屋外空間。壁面ベンチが 3 つあります。



エレベーターホール

講義棟の南側に 2 基のエレベーターがあります。1 階エレベーターの向いは医学部事務室。



ウッドテラス

4 階北側のウッドテラスからは、晴れた日は新宿の高層ビルや富士山も観ることができます。



「SKY 〈気流〉」

プロムナードに設置されたひときわ目を引くオブジェ。常松大純氏の作品で、大きさの異なる 3 つの輪が連なって伸びやかな曲線を描く。約 500 kg のステンレス製

言語聴覚療法分野を加え学科再編

リハビリテーション学科 保健学部に来春誕生

< 設置申請中 >

リハビリテーション3 資格に対応

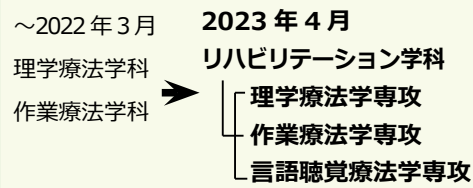
保健学部は、これまで理学療法士と作業療法士をめざす学生を多数養成してきました。これに加え、2023 年 4 月から言語聴覚士の養成を計画しています。

再編された新しい学科は、リハビリテーション学科として、理学療法学専攻、作業療法学専攻、言語聴覚療法学専攻の 3 専攻で構成されます。

求められるリハビリ専門職

社会では、リハビリテーションの必要性はこれまで以上に高まっています。加齢に伴い、のどや舌の動きが低下して誤嚥性肺炎などを引き起こす嚥下障害、脳卒中などが原因で起こる運動麻痺や高次脳機能障害のある方へのリハビリはとても大切です。

体の機能は、欠けた部分を補う働きが備わっています。その機能と呼び起こすため、リハビリの現場では、話す・食べるなどの機能回復を支援する言語聴覚士、生活に必要な動作やこころの回復を支援する作業療法士、運動機能回復を支援する理学療法士が互いに協力し合いながら、患者の支援に全力を尽くしているのです。



理学療法学専攻

運動機能回復の専門家を育成

立ち上がる、起き上がる、歩くなど基本となる動作のリハビリを極める



作業療法学専攻

生きがい支援の専門家を育成

食事、洗顔、料理、字を書くなど生活に必要な動作のリハビリを極める



言語聴覚療法学専攻

言葉によるコミュニケーション支援の専門家を育成

話す、聞く、食べるなどのリハビリを極める



3 専攻の学生同士が学びあえる環境

将来リハビリの現場で理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は協力しあいながら患者を支援します。そのため、在学時から 3 専攻の学生が、大学生活をともにすることで互いの学びへの理解を深め早期からチーム医療について学びます。超高齢社会におけるリハビリに対するニーズに応えるべく、社会に貢献できる理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を養成します。

広がるリハビリテーションの学び 宇宙リハビリが面白い



門馬 博 (もんま ひろし)

理学療法学専攻講師。杏林大学病院リハビリテーション室で 7 年勤務後、2010 年保健学部着任。JAXA 客員研究員

理学療法学専攻の門馬博講師は昨年 10 月下旬、星出彰彦宇宙飛行士の帰還後のリハビリテーションを行うため、米国ヒューストンのジョンソン宇宙センター (NASA) に派遣されました。日本では、これまで帰還後のリハビリは医師とトレーナーが行っていました。

理学療法士として初めてリハビリを担当した門馬講師に話を伺いました。

以前から宇宙に興味を持っていたのでしょうか

映画「アポロ 13」やアニメ「ガンダム」は好きでしたが、仕事で宇宙に関わるとは思っていませんでした。誰もしたことがない挑戦的なことに惹かれる性格で、付属病院リハビリテーション科教授の山田深先生から JAXA の宇宙飛行士に関わる仕事の話をお願いした時は、即断即決しました。

今回、どのような仕事をしたのですか

宇宙飛行士の健康管理は、精神心理支援、放射線被ばく管理など役割別に専門スタッフがいます。私は運動指導を行うチームの一員として日本人宇宙飛行士の運動プログラムの計画・作成・管理に関わりました。

ニュースで見た人もいると思いますが、ISS 滞在中は、体をゴムバンドで押えた状態でランニングをするトレッドミルを使ったトレーニングなどを遠隔で確認しました。帰還後のリハビリは NASA で星出さんと対面で実施。ボールや歩行訓練用ラダーを使い、重力への再適応、そしてバランスや筋力などの改善を図る訓練を 2 週間行いました。

日本では理学療法士による帰還リハビリは初とのことですが

従来、リハビリは医師とトレーナーで行っていました。宇宙飛行士は ISS で毎日約 2 時間トレーニングをしているため、帰還時に足が弱って歩けないことはあまりありません。しかし重力に適応できていないため、めまいやバランス能力の低下などで起きる転倒リスクに注意してリハビリをする必要があります。ここに理学療法士の専門性が大きく活かせると考えられ、私に関わることになりました。

宇宙飛行士のリハビリに関わるにはどんな能力が必要ですか

現場では多職種で構成するチームの一員としてミッションを遂行するため、言葉や振る舞いなど、より高いコミュニケーション能力が求められます。私の場合、海外研修の引率経験や学内の英語サロン利用など、



上からアポロ 13 号のパネルの前で。ジョンソン宇宙センターのツアーコースで。遠隔授業の様子



大学での経験がとても役に立ちました。

NASA への派遣期間中はどのように過ごしていましたか

滞在は 1 ヶ月間でしたが、最初の 2 週間は最小限の買い物で外出する以外はホテルで自主隔離。地元のアストロズが MLB ワールドシリーズに進出していたので街は盛り上がっていて、私もスーパーで購入したロゴ入り T シャツを着てテレビの前で応援しました。遠隔で大学の授業も週 3 コマ行ったり、日米両方の時間で開催される会議に参加したりと、なかなかできない経験もしました。

宇宙リハビリのこれから

この 1 年間で民間人の宇宙旅行が数多く行われ、宇宙は身近な存在になりました。一方で宇宙での生活は、生活リズムや身体の使い方に变化があるほか、空気や水、生活用品が限られるなど制約も多い。人類がこうした特殊な環境に適応するには課題が山積みです。

私の経験を足がかりに、今後このような挑戦的な課題に積極的に挑む理学療法士が、杏林大学から数多く育って欲しいと思います。

保健学部 日本宇宙航空環境医学会大会 最優秀学生賞



理学療法学専攻の福田明加さん、加藤玲奈さん、小谷木雅基さん、平井光祐さん、峯岸奈央さん、村田俊之輔さんの研究が、昨年 11 月 20、21 日に開催された第 67 回日本宇宙航空環境医学会大会で最優秀学生賞を受賞しました。

研究は 6 人の卒業研究で、下肢への体重負荷量を少なくした歩行中の筋活動の特徴を調べ、低重力環境における歩行の特徴をまとめました。

指導した門馬博講師は、「宇宙環境へ人類が適応するために役立つ知見となてほしい」と期待を寄せました。

大学院保健学研究科 臨床心理学専攻スタート

2022 年 4 月に大学院保健学研究科臨床心理学専攻がスタートしました。

第 1 期生として、博士前期課程に 26 名を迎えます (22 年 3 月現在)。16 名の専任教員と 2 名の非常勤講師が、当専攻で臨床心理に関連する専門領域を担当します。

専門知識を学ぶ臨床現場の実習

医療、教育、福祉の分野での 270 時間の学外実習を通して、臨床現場での心理的支援の基盤となる力を養います。実習先の一つである杏林大学医学部付属病院では、

精神神経科、もの忘れセンター、小児科、総合周産期母子医療センターで働く公認心理師などから指導を受けます。

学外実習では、医師、看護師、作業療法士など多職種とかわり、公認心理師の仕事や、臨床現場で求められることを学びます。

“公認心理師”の資格取得をめざした支援体制

実習前には、臨床現場に必要な基礎的な接遇力や疾患の基礎知識を確認します。実習後の報告会では、複数の教員の評価と意見により、実習の振り返りと定着を図ります。また、国家試験対策科目も設け、資格取得に向けて最後までサポートします。



金田一教授の研究室から ②⑥

〔最終回〕



大器免成

モモクリ三年カキ八年、という。苗木を植えても、すぐにはできない。実がなるようになるには時間がかかるということ。これに続けて、ユズの馬鹿たれ十三年、などともいう。

一人前の立派な人間になるには時間がかかるのだ。慌てちゃいけない。じっくりと待たなくちゃいけない。まして、現代は人生百年時代、これから先は気の遠くなるほど長い。

同じような教えに、大器晩成というのがある。中国の古代哲学、老子の中の一節。世の中には早熟の天才という人がいて、若いうちから世に出て、同世代から羨まれる。劣等感にさいなまされる。しかし、真の大物は、完成されるのに時間がかかるのだ。いつか立派な人間になる。焦らなくていいよ、ということ。ほっとさせられる言葉なのだ。

しかし、大器晩成は間違いだったという説が最近言われ始めた。ほんとう

は、大器免成であるというのだ。

紀元前 3 世紀の陵墓が中国で発掘されて、そこから古い老子の竹簡が見つかった。で、そこには、大器「晩」成ではなく大器「免」成と書かれていた。大器はいつまでたっても完成することがない、という意味だという。しかし、これは正しい。大器であればあるほど完成するということがない、出来上がってしまったら大器とはいえない、言われてみればその通りだ。

北斎は 85 歳のころ、あと 10 年生きたら俺は絵が上手になるのに、と残念がったという伝説がある。ミケランジェロは 89 歳で死ぬ直前まで、その最高傑作ロンダニーニのピエタを彫り続け、未完成のうちに死んでいる。

そのあなた、大器晩成だねと言われて喜んでいる場合ではない。勉強には終わりが無いのだ、しかしそれほどのいいことでもある。

金田一 秀穂 (きんだいち ひでほ)

1953 年東京生まれ。東京外国語大学大学院修了。中国大連外語学院、米イェール大学、コロンビア大学などで日本語講師。1988 年より杏林大学外国語学部で教鞭をとる。2019 年杏林大学特任教授。2022 年 4 月杏林大学名誉教授

「金田一教授の研究室から」は今回が最終回となります。2009 年の創刊号から 27 号まで 13 年にわたり連載いただいた金田一秀穂先生にはこれからも折にふれご寄稿をお願いする予定です。

TATAMI を世界に広めたい！

'22 年 3 月総合政策学部卒業 反頭 陸さん



畳の張替え作業をする反頭さん。畳縁を合わせ、畳表を裁断し、畳縁を折り返して仕上げていく

今春、総合政策学部を卒業した反頭陸さんは畳製造・卸売の会社に就職。畳を世界に広めることが反頭さんの目標です。

海外で人気の日本製品

高校生のころから日本のものづくりに興味があった反頭さん。使う人の気持ちに寄りそった設計は日本製品ならではの、と思っていました。留学したマレーシアでも現地の人々がこぞって日本の電化製品を欲しがっているのを見て、その素晴らしさを再認識しました。将来は日本製品を海外に紹介する仕事をしたいと思い、電化製品メーカーへの就職を考えましたが、それで良いのだろうか、と、何となく腑に落ちない気がしていました。

日本の文化 畳のいま

反頭さんが生まれ育った熊本県八代市千丁町は畳の原料となるイグサの発祥地のひとつと言われています。以前はイグサ栽培農家も多かったのですが、日本人

の畳離れが進み、その農家も減り続けています。2009 年と 2019 年を比較すると畳表の生産枚数は 57%、イグサ生産農家数は 53% 減少しています。以前のようにイグサ栽培を盛んにできないかと考えたとき、海外で畳の人気の高まっているのを知りました。実際、畳表の輸出量は 2009 年から 2019 年にかけて 4 倍も増えていたのです。

故郷を盛り上げたい

総合政策学部の GCP で培った英語力、コミュニケーション能力を生かし、海外に畳の販路を広げることができれば生産量も増え、イグサ栽培も以前のように盛んになるし、日本製品を広めたいという自分の思いとも合致する。何より、故郷に貢献できるはずだと思ったのです。

世界で、そしてもちろん日本でも畳の良さを見直してもらいたい。反頭さんのチャレンジが始まりました。

健康ひとくちメモ ②⑦

公衆衛生からみたタバコと健康

杏林大学井の頭キャンパス校医 / 保健学部准教授 岡本 博昭

日本でのタバコ由来の死亡者数は推計 12 万 8900 人と生活習慣等由来の成人死亡約 96 万人の中で最も多くなっています。(Ikeda N, et al: Pros Med. 2012; 9(1):e1001160.)。

多くの病気の原因や引き金に

2016 年に厚生労働省が公表した『タバコ白書 (喫煙と健康 喫煙の健康影響に関する検討会報告書)』では、科学的知見によりタバコとの関係が指摘される喫煙者の疾患に、悪性腫瘍 (肺がん、上気道がん、胃がん、膀胱がん等)、循環器疾患 (心筋梗塞、脳卒中、末梢動脈硬化症等)、慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 等のほか、Ⅱ型糖尿病、歯周病やニコチン依存症等があるとされています。

“百害あって一利なし”

タバコには周囲の非喫煙者が副流煙や呼出煙を吸い込む受動喫煙の問題もあります。

副流煙の有害物質の濃度は主流煙より



高く、受動喫煙者も喫煙者と同様の健康被害が生じる危険性が示唆されています。

乳幼児の場合では乳幼児突然死症候群、気管支炎や気管支喘息、虫歯等の発症、妊婦では低出生体重児の出産の危険性も示唆されています。

公衆衛生の視点から申せば、タバコは喫煙者自身だけでなく家族にとっても“百害あって一利なし”といって過言でなく、タバコは健康被害をもたらす嗜好品の代表格といえるでしょう。

喫煙者の方は、是非とも禁煙に取り組んでいただきたいと思います。

専門医がサポートする禁煙外来

タバコに含まれるニコチンは依存性があるため、個人努力での禁煙は難しいかもしれません。その場合は、禁煙外来を受診して専門医のサポートを受けながら禁煙に取り組まれることをお勧めします。

杏林大学病院でも禁煙外来を開設しています。診療日、対象者などは右の QR コードよりご確認ください。



杏林大学病院
禁煙外来

おかもと ひろてる

杏林大学医学部卒業、同大学院医学研究科修了。保健学部健康福祉学科准教授。日本医師会認定産業医。同認定健康スポーツ医

外国語学部古本ゼミ 保健学部と連携「健康まちあるきマップ」制作



「健康まちあるきマップ」は表面は三鷹駅周辺、裏面は農業直販所を巡るコースになっていて、思い思いにウォーキングが楽しめる

この春卒業した外国語学部観光交流文化学科・古本ゼミナールの 4 年生が、三鷹市を舞台にした健康まちあるきマップを制作しました。

運動量や消費カロリーがわかる

まちあるきマップは各地に多くありますが、健康まちあるきマップの特徴は、保健学部理学療法学科と連携してマップのルートを歩くことで消費される運動量やカロリーを正確に計測している点です。

学生たちは、理学療法学科に協力してもらい、POLAR (ポラール) という機器を身体に取り付け、実際のルートを歩いて運動量や消費カロリーを計測した結

果をマップに盛り込みました。「運動」を科学的知識で示した本学ならではのマップになりました。

新しい発見楽しんでほしい

「コロナ禍で思うように外出できない日々が続いていますが、このマップが外出のきっかけになると嬉しいです。マップでは市内の観光資源や農業直販所も紹介しているので、新しい発見を楽しんでもらえたら」マップを制作した一人、高松響さん (2022 年 3 月卒業) は話しています。このマップは三鷹市役所、みたか都市観光協会、三鷹駅など市内各所に設置されています。

編集を終えて.....

- ・この 4 月から編集長を拝命しました。新理事長・新学長の就任インタビューからは、本学の発展とさらなる進化、そして学生の皆さんの成長のためには「明確な目標意識・地道な努力・一人ひとりが弛まぬ挑戦を続けていくこと」の重要性を痛感します。大学の最新の動向や学生の皆さんの学びを通した成長をさまざまな視点で見つめながら、これからも杏林大学新聞の紙面で紹介していきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。私も日々成長せねば。(志)
- ・人生には 3 つの坂があると言われます。「上り坂」と「下り坂」、そして「まさか」という想定外の坂。2 年を超えるコロナ禍やロシアのウクライナ侵略。想像もしなかったことが現実になる時代を学生諸君は生きていくことになります。今号では、新理事長と新学長に就任にあたってインタビューしました。お二人の話にある「自分一人で考え、判断し行動していく力を備える」「どんな時代にあってもコツコツとできることをきちんとやる」。こうした原点の大切さを、今のようない時だからこそ改めて強く感じます。(島)
- ・好評を博した金田一先生の連載が最終回を迎えることとなり、医学部の松村譲児先生が新イラストを寄せられました。「融通無碍」。これは、お二人の巻頭対談 (第 4 号)「志は高く、前向きに 出会い、見つめ、悩み、羽ばたく」の後、金田一先生が松村先生に贈られた色紙の 4 文字言葉です。13 年にわたるご執筆、心から御礼申し上げます。(酒)